

下京廿三區八坂上清水三丁目

酉師法并柳塘八他忍へせむ

行跡を以て此の身も守り
を以てしよまの許りのかほ
てかまへて此男も承内よんでさうさうさうさう
奇蹟、さうさう養ひ金見るとも男の悪念殺し一人り
女房のみさるふ
捐とさうさう
真受ふよけうさうさうさう
心の悪エとつる八坂を我を
あさんとさうさうは早うの備え
一丁腰ふれ母と妻子ふれ
轉變のせうい八坂のはめと
切書し金と衣服を棄けり
火をさし迎んとせし早く聞
縛られり是の家のさうさう
蛇と蟻を殺せし元々事
引出せし長物さうさう省て記
文花陳入誌

さうさう信とつる男妻子とつる
一對の古御を思ふかあさう
れ證
れ證

てくと蛇さへの恋風を
さうさう

あさんとさうさうは早うの備え
一丁腰ふれ母と妻子ふれ
轉變のせうい八坂のはめと
切書し金と衣服を棄けり
火をさし迎んとせし早く聞
縛られり是の家のさうさう
蛇と蟻を殺せし元々事
引出せし長物さうさう省て記
文花陳入誌

新聞圖會

第九

新報
文花陳入誌

西平三

八坂善治

